

ジャンプ!!

令和2年4月 日

3年生のみなさん、こんにちは。コロナウィルス対策のため学校は休校が続いています。みなさんも外出自粛で、多くの時間を家で過ごしていると思います。毎日家の中で何をしていますか？まじめなみなさんのことですから、ゲームばかりしている人なんかいないですよ？あつ、そう、勉強をしているんですか。さすが、安中一中の3年生ですね！

・・・ということで、3年の8人の先生方からメッセージを届けたいと思います。2～3日に一度のペースで、安中一中のHPに学年通信臨時号をのせるので、見て下さい。まず最初は、儘田先生です。

1組担任の儘田です。あんまり、堅い文章にならないようにとのお達しなのですが、できるかなあ？ま、書いてみます。

私は、毎日学級通信を出しています。筆まめだから出すのではなく、根がぐうたらだから出しています。本当にめんどくさがりなので、週1回とかだと、「あ、今週出すの忘れた。まあ来週でいいか」が永遠に続くのが目に見えているからです。あと、とても見栄っ張りなので、「毎日出します」とみんなに言ってしまうと、多少無理をしても出そうとするだろうという打算のもとに出しています。

毎日だすためのネタは主に読んだ本から引っ張ってきています。ある人の言葉で、「本を読むということは、いろいろな人生を経験することと同じだ」というものがあります。物語だけでなく、実用書や、エッセイなどでも同じだと思います。いろんな人が経験し、学んできたこと、場合によっては何十年も研究してきた集大成がたった一冊の本として読むことができます。それがたったの千何百円で買えるってすごいと思いませんか？でも、実は教科書も同じなんです。

例えば、数学か理科の教科書を開いてみてください。そこに出てくる公式や定理は数学者が何年も、あるいは一生を費やして発見したものです。理科の法則も同じで、超天才と言われている人がものすごく悩んだものを、ものすごくわかりやすく簡単にしたものが教科書に書かれています。しかも、教科書は無償なんです。なんてお得なんですか！・・・ちょっとは教科書見たくなかったかな？

さて、受験生と言われる皆さんには、ぜひこの機会に読書をおすすめしたいです。

どんな本を読んだら良いですか？とよく聞かれるんですが、正直おすすめはありません。全員にぴったりはまる本なんてありません。でも、強いて言うなら、普段読むでるジャンルの本以外ってことでしょうか？あとは、ちょっと背伸びした本を読んでみるといいでしょう。

なんでそう言うかというと、面接の時に胸を張って言えるからです。

「最近読んだ本は何ですか？」

「はい。“ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか”です」

とはなかなか胸を張って言えませんよね。でも、ちょっと背伸びして、

「草枕です」(※夏目漱石の書いた本)とか、「潮騒です」(※三島由紀夫の書いた本)と言えると、なんか頭良さそうに見えませんか？

ちなみに、私が最近読んだ本は「Fact Fulnes ファクトフルネス」と「The Third Door サードドア」です。ほら、ちょっと賢げに思えるでしょう(賢いとは言えない)。見栄っ張りなのでこんな本ばっか読んでます。私の場合は、学級通信のため、あとは虚栄心ですが、皆の場合は、新しい世界を見つける手段の1つになると思います。

この、時間が有り余る期間をつかって、ちょっと難しい本を読みましょう。